

台雲寺新聞

二〇一九年 新春号

新年明けましておめでとう
ございます。檀信徒の皆様には
仏天のご加護のもと、穏やかな
新春をお過ごしのことと存
じます。

さて、今年は頓智で有名な
一休さんの逸話をご紹介します。

ある男が、一休さんの所へ
やってきて、何か心得になる
言葉を所望されました。一休
さんは早速筆をとると「御用
心」と書いて与えました。

すると、男は何か物足りない
ような顔をして、「他にもっと
何か書き加えて頂
けませんか？」

と言うと、一休さんはまたも
「御用心 御用心」と。
和尚様、これではあまりにも
芸がないではございませぬか。
何かもっと為になるようなも
のを」と言うので、さらに「御
用心」を書き足し、結果的に
「御用心 御用心 御用心」と
なったのです。男はあきれて

「一体どういうことでしょう
か？」と問うと、一休さんは
「御用心は御用心じゃ」と言っ
て、一句読みました。

明日ありと思う心のあだ桜
夜半(やの)に嵐の
吹かぬものは

台雲寺 2019年行持
1月14日 開山忌法要
旧曆24日 地藏縁日法要
3月21日 春彼岸法要
4月7日 花まつり
5月23日 内藤家墓前供養
6月2日 大般若会
7月29日 施食会
8月18日 仏教会流れ灌頂
9月23日 秋彼岸法要

第5号
発行所
萬歳山台雲寺
寺務所内編集部
発行責任者 中本光勇

「人間はいつ何があるかある
か分からん。さればこそ御用
心じゃ」と言い、男は初めて理解したの
でした。
ほんとうに何があるか分か
らない時代になりました。これ
を教訓にして「御用心」。心配り
を致しましょう。

住職 中本光勇

長田先々代住職 ご令嬢来山

十一月十五日(木)、先々代
住職である長田康哉大和尚
の御令嬢ご家族が、供養の為
アメリカより来られました。
長田大和尚は、昭和十六年
から当山三十世住職になら
れ、昭和二十五年から二十年
間、カリフォルニア州で布教
活動に尽力されました。



アメリカへは、日本から
ご家族も同行され、現在も
アメリカで生活されてい
らっしゃいます。ご家族の
皆様は、大和尚の墓前に
深々と低頭され、手を合わ
せていました。



今日もまた 言葉飲み込み 腹が張る
白黒の アルバム眺めて 若返る

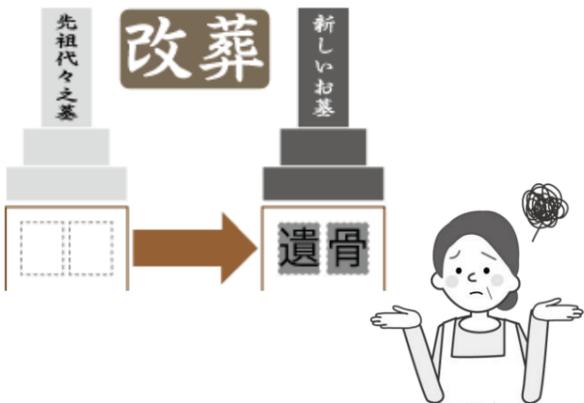
シルバー川柳より

意外に知らない! 「改葬」手続きをご存知ですか?

改葬とは、「遺骨を含めたお墓を移動
させること」、つまり「お墓の引っ越し」
です。新しく建立したお墓や、永代供養
墓、納骨堂に遺骨を納める場合を改葬と
いいます。納骨堂から新しい納骨堂に移
動する場合も同様です。
ちなみに、「墓じまい」をして、遺骨を
散骨したり手元供養したりする場合は
改葬ではありません。
さて、「改葬」には、墓石店と菩提寺へ
連絡するだけでなく、元のお墓があった
市町村の役所へ届け出が必要なのはご
存知でしょうか?
それでは、「改葬」の大まかな手順をご
紹介します。

- ① 「墓じまい」が決まったら、墓石店、菩
提寺、霊園であれば管理者に連絡す
る。(納骨堂から移動する場合は菩提
寺と管理者)
- ② 役所から「改葬許可申請書」をもらい、
必要事項を記入の上、お墓・納骨堂
の管理者の署名と捺印をもらう
- ③ 再度役所へ行き、申請書を提出して、
引き換えに「改葬許可書」をもらう。
- ④ 菩提寺に魂抜き供養をしてもらい、
遺骨を取り出した後、更地・空の状
態にして管理者へ返納する。

※台雲寺では改葬許
可申請書を保管して
おりますので、ご必
要な方は寺務所へお
越しください。
※「改葬許可申請書」
は、市町村のホーム
ページからダウン
ロードできる場合も
ありますので、事前
に役所や菩提寺に確
認しておきましょう。



釈尊花まつりのご案内

4月第一日曜は「釈尊
花まつり法要・イベン
ト」が開催されます。
射的や卓球、ぬり絵な
どのお子様向けの遊び場
や地元生産者の加工品販
売、ステージイベント等
を準備しております。ぜ
ひご家族で遊びにお越
しください。



知っ得♪ マナー講座①

ご法事や節目ごとに、墓前にお花
をお供えしてご供養される方も多
いでしょう。お花の種類やマナーつ
いてご紹介します。

花は、「菊」が好まれますが、皇室の
紋であり、長持ちすること、そして枯
れても散らないことから重宝される
ようになりました。時代の流れと共に
、故人が好きだった色とりどりの
洋花もお供えされるようになりまし
た。しかし、枯れて放置されるよう
であれば「汚れ」になってしまいます。
花をお供えした後は、時期をみて片
付けまで行いましょう。また、近年は
造花も多く見かけるようになりまし
た。なかなかお参りが出来ない方は、
上手に使い分けると良いのではない
でしょうか。

● 知っ得メモ ●

「サカキ」と「シキミ」の違い

「サカキリ神」(カミシバ)
「神と人間の境界にある木」境の木、
「常に葉が緑で栄える」栄える木「諸
説あり」、神事に用いられます。

「シキミ」(ハナシバ)
「柊」とも書き、仏式に用いられます。
土葬の時代に魔除けとして毒性の強
い植物が供えられたことに由来しま
す。

「神」と「柊」の漢字で覚えれば、神
式と仏式で混乱しないかもしれない
ですね。

日本サービスマナー協会
認定講師 中本望美

重要なお知らせ

官公庁の指導により、墓
地・納骨堂の登録を確認さ
せて頂いております。
現在、連絡先が不明の墓地
には張り紙や立て札等でご
連絡を頂けるように呼びか
けております。お心当たり
のある方は、寺務所へお越し
下さい。

また、新年号への改元によ
り、事務システム改修を行
うため、現在の施主様に対し
しても、文書で確認を呼びか
けさせて頂く予定となつて
おります。

大変お手数おかけします
が、何卒ご了承下さいますよ
うお願い申し上げます。

災害募金について

昨年の漢字が「災」であつ
たように、大きな自然災害に
から募金を呼び掛けました。当山
所、たくさんのご協力を頂き
ました。誠にありがとうございます。

九州北部豪雨義援金
7,533円

7月豪雨義援金
16,708円

北海道胆振島地震
6,464円
当山より10万円